

ホームページの安全性について

ホームページの安全性について、特に最近話題が広がっています。
ホームページを閲覧するソフトの代表例は、


1. Microsoft Edge
2. Internet Explorer (IE11)
3. Google Chrome
4. Firefox


等があり、それぞれ安全性を示す表示をしております。

ただ、ページを見るだけであれば、余り重要では無いかと思いますが、
氏名、住所、カード情報、アドレスなど個人情報を入力する場合、そのページが
安全かどうか見極める事も大切です。

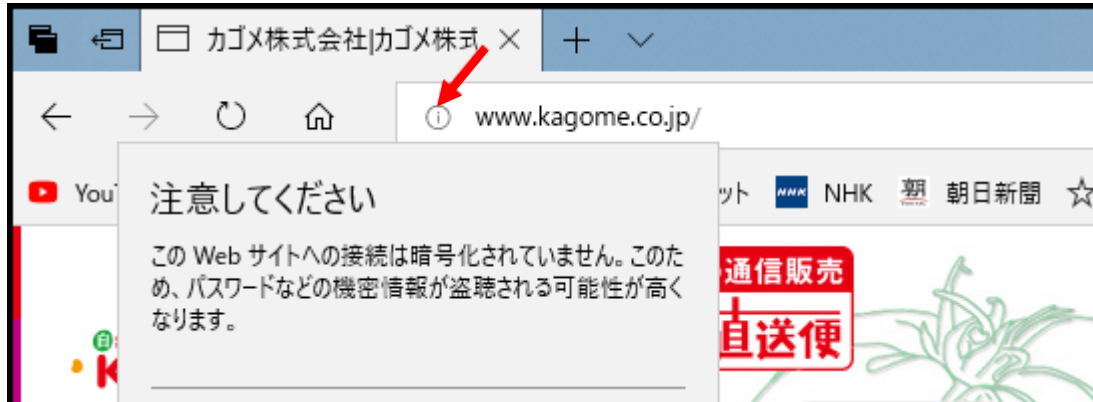
目安としては、安全性を示すマークが表示されています。

下図は、Microsoft Edge の例ですが、画面左上方のアドレス欄に、

マークが付いているページは、安全性が低いので個人情報の入力には極力
控えましょう。

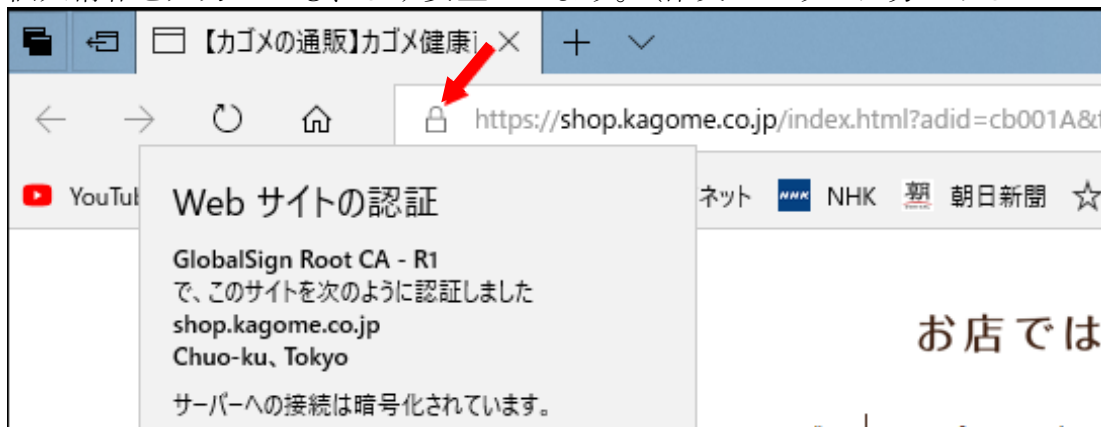
マークの付いているページは、安全性が高くなっています。

同じ、カゴメのページですが、こちらは見るだけなので安全性は低くなっています。



こちらのカゴメのページは、通信販売のページなので、鍵マークが付いて安全性が
高めてあります。

個人情報を入力しても、まず安全でしょう。（確かかどうかは分かりませんが）



上図は、マークの所をクリックして、解説を表示させてあります。

ただ、言えることは大手はしっかり対策がとられていますが、中小、零細は
まだまだそこまでは手が打たれておりません。
況んや、一般団体や個人ページでは、そこまで届いておりませんし、必要性が
あるかどうかです。

以上